

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	吉井 涼子	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 開催日時・場所

日時	平成29年7月14日13時30分～14時00分	場所	医師会館理事長室
----	-------------------------	----	----------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
木下 均	地域住民の代表者	牛久保西町内会 会長
松本 裕	地域住民の代表者	中川地区民生委員児童委員協議会 会長
成田 真一	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長
堀元 隆司	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
斉木 和夫	当該サービスに知見を有する者	斉木クリニック 院長
小林 雅子	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
小川 憲章	当該サービスに知見を有する者	小川メディカルクリニック 院長
谷合 清佳	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
大山 学	法人代表	
吉井 涼子	管理者	
宮島 佳代	看護主任	
石濱 千秋	計画作成者	
青柳 かおる		
後藤 瑞佳	事務	
加藤 萌子	事務	

4. 活動状況報告

別紙のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

1. 実績報告について

【意見】訪問介護が急に増えた理由は？

⇒送迎時にお家でケアを行った場合に訪問介護にカウントする。訪問だけで行った回数ではない。

2. 医療依存度の高い利用者の事例について

事例1. 呼吸器装着利用者の受け入れ

事例2. 医療依存度の高い利用者で泊りサービスの継続が必要だった事例

【意見1】どの事例も重度で感心するが、今のキャパシティはどうか？

⇒先日から満床で8名の泊りがあったが、内5名が吸引が必要な方で、現在登録者数が19名だが職員の人数を考えるとギリギリな状況。今後は、週末に帰宅してもらえないと、土日の対応が困難になる。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

【意見1】重度の方が、家と泊り利用で行ったり来たりすることができるのが、看多機の良い特徴だと思いますが、負担になり過ぎないように。

【意見2】今後は、医療依存度の高い人ばかりでなく、軽度も受け入れバランスを考えれば長続きするのでは⇒泊り利用を中心に利用を希望する利用者が多いため、泊りが土日も満床となっている。今後は、利用者にも事業所の利用方法を理解してもらい、泊りサービスの調整をするように努め、新規の利用者が受けられるようにする。

【意見3】1年に1回でいいから、会計報告をしたらどうか？

⇒今年度から会計報告を行なう

【意見4】スタッフの確保に関して具体的な条件が決まれば町内会やケアプラザでも声をかけられる

⇒お願いしたい。

7. 地域からの情報提供

特に無し

8. その他特記事項

・特になし

活動状況報告書(小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	吉井 涼子	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況

登録者数(6月1日現在)	女性 14 名		男性 5 名		計 19 名	
要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請・区変中
	1 名	2 名	4 名	4 名	8 名	0 名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者	年齢	通い	泊まり	訪問看護	訪問介護	備考(入所日、退所日など)
ア	81	21	0	0	0	
イ	92	14	7	1	0	
ウ	73	26	0	1	0	
エ	88	20	20	3	0	H29.6.11~
オ	58	30	2	2	0	
カ	84	22	0	2	44	
キ	98	17	13	1	69	
ク	97	27	26	3	4	
ケ	79	9	0	3	48	
コ	87	9	0	1	0	~H29.6.30
サ	72	9	0	2	21	
シ	89	17	17	16	1	H29.6.14~
ス	70	2	0	0	0	
セ	92	30	30	58	0	
ソ	79	30	30	92	0	
タ	54	9	0	0	23	
チ	81	2	0	4	3	H29.6.20~
ツ	76	11	11	0	0	H29.6.20~
テ	87	0	0	1	0	H29.6.16
ト						
ナ						
ニ						
ヌ						
ネ						
ノ						
ハ						
ヒ						
フ						
ヘ						
合計		305	156	190	213	
平均	80.9	16.1	8.2	10.0	11.2	

(裏面あり)

4. 運営方針

事業所の目標	【利用者の獲得】1. 適切な職員の確保と黒字転換 2. 「ケアの理念」の実現 「ケアの理念」:その人の「生きる」を支える。寄り添い、理解し、尊重する
目標に向けた具体的取組	1.求人活動と既存の職員が充実した仕事ができ辞めないようにする 2.カンファレンス記録による情報の共有をしている 3.利用者や家族の意向を反映した多職種でのケアプランの作成と共有を目指している 4.研修計画の実施

5. 活動報告

5月12日 :運営推進会議 防火訓練について新任への研修会 6月12日 :新入職員1名のオリエンテーション 6月24日 :グループワーク研修 「私たちの理念」の実現のために 歓迎会・納涼会

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	報告1. 独居利用者宅、洗濯時の注意不足 ティッシュが衣類にまぎれており、一緒に洗濯してしまった 報告2. 記録書の管理ミス 日中の訪問時、記録書をバックに入れて元の位置に戻し忘れた
改善策	報告1. に対して 洗濯するときは、一つ一つ裏表ポケットなどを確認してから洗う。 報告2.にたいして 帰宅後に日勤帯確認し、夜勤でダブルチェック、所定位置へ戻すことを確認し共有した。

7. 地域への情報提供

特になし

8. その他特記事項

特に無し
